

2021年 5月11日(火)

e-STARTプログラム

募集説明会

主催：広島大学国際室国際部グローバル化推進グループ

e-STARTプログラム 参加者募集説明会

1. e-STARTプログラムとは?
2. プログラムの流れ
3. プログラム参加のメリット
4. 募集概要
5. 今後のスケジュール
6. 応募方法・オンライン申請時の注意事項
7. コース紹介
8. Q&A

不明点があれば、
チャットで質問
してください！



1. e-STARTプログラムとは?

テーマにもとづいて、オンラインで海外の学生と一緒に課題に取り組む、新しい形の国際協働プログラムです



- 外国語によるコミュニケーションを行う
- 異なる文化を持つ人とのコミュニケーションを行う
- 異なる環境や経験の中での考え方の多様性、相同性について考える
- オンラインツールを使用して興味のあるテーマを自由に選択し、学習する

2. プログラムの流れ

事前講義

- ・本学教員／協働大学教員による，相手国・地域，コーステーマについての基礎知識
- ・自主勉強会など



グループワーク

- ・自己紹介，チームメートとの顔合わせ
- ・協働大学学生とのグループワーク・ディスカッション
- ・最終発表準備



グループ発表

- ・最終発表，討議，教員によるフィードバック



海外学生とのグループワークやディスカッションに臨む前に，基礎知識や語学などしっかり準備しておこう！



3.プログラム参加のメリット

e-STARTプログラムに是非参加してください！

① 語学力の向上が期待できます

- プログラム全体を通して英語（コースによっては他言語の場合もあります）で受講するので、実践的な語学力の向上を期待することができます。

② 興味に応じて学部の枠を超えて学べます

- 広島大学の特徴の一つは、一つの大学に多くの学部、専門領域を持つことです。自分の専門分野外の、興味のある他分野の講義を受講する機会はなかなかありません。是非この機会に受講してみてください。

③ 広島大学の様々な学生と交流ができます

- 海外留学が難しくても、オンラインで海外大学の授業を経験し、学生と交流することができます
- 広島大学の他キャンパスや他学部の学生と交流する機会となります
- 広島大学の様々な学部の留学生と交流する機会となります

④ 夏休み、春休みを利用した集中講義です

- 海外留学には興味があるけれども、時間やお金に余裕がないという学生さんにはお勧めです
- 新型コロナウイルス感染拡大で、予定していた留学がキャンセルになってしまった学生さんも、是非受講してください



e-STARTプログラム参加のメリット（参加学生の声）

- プレゼンテーション能力が上がった
- リスニングやスピーキング能力は以前よりも良くなったと感じる
- オンラインなので、ホームシックになったりしないのが良かった
- 日本を出る必要がなかったため、留学をしたことがない私にとっては敷居が低くなり参加しやすかった。
- 大学でオンライン授業も受けていたが、あまりディスカッションの機会がなく、学生同士の交流がだんだん少なくなっていた。今回違う国の人と交流できる機会があり、オンラインでなかなか難しいかなと思ったが、思ったより気軽に交流できた
- 3カ国の大学の先生や学生の話を知ることができ、日本の当たり前が世界の当たり前ではないことを実感することができた
- 日本での授業だと基本的に、日本の学生同士討論になってしまうため視野が狭まってしまいが、e-STARTでは日本人学生のみ考えに絞られることがなかったので、広い視野から問題に取り組むことができた

4. 募集概要

対 象	学部 1 ～ 3 年次生 (休学中を除く。留学中 (オンライン留学含む) の人は要相談)
対象学部	全学部
定 員	各コース10名程度
コース数 (予定)	24コース (前期 8 コース, 後期16コース) ※5/11現在
単 位	1単位 (教養教育科目「オンライン国際協働演習 (e-START)A」) または 2単位 (教養教育科目「オンライン国際協働演習 (e-START)B」)
研修期間	コースによる。主に夏・春期休業期間。前期は7月初旬～, 後期は12月初旬～

5. 今後のスケジュール

● 前期

日程（予定）	内容
5月下旬	募集要項の公開
6月上旬	前期コース オンライン申請開始（もみじ掲示）
6月中旬～下旬	参加者の選考
6月下旬	参加者決定通知
7月上旬～9月末	コース別学習開始 ※コース別学習の詳細スケジュールは、担当教員より通知

● 後期

日程（予定）	内容
10月下旬	募集要項の公開
11月上旬	後期コース オンライン申請開始（もみじ掲示）
11月中旬～下旬	参加者の選考
11月下旬	参加者決定通知
12月上旬～3月末	コース別学習開始 ※コース別学習の詳細スケジュールは、担当教員より通知

6. 応募方法・オンライン申請時の注意事項

Microsoft Formsから申請

- 応募URLはもみじ掲示で案内予定

応募には英語能力試験のスコア・証明書が必要

- 広島大学で実施されたTOEIC IP (※) や、各自で受験したTOEIC本試験、他の英語試験 (TOEFL、IELTS、英検など) の成績を提出

※1年生は5/15の全学一斉TOEIC(R) L&R IPテストの結果を使用します ⇒

(5/21追記：※1年生については、2021年5月15日の全学一斉TOEIC(R) L&R IPテストの結果を使用する予定でしたが、この度の新型コロナウイルス感染拡大の影響により、同日の試験実施が中止となったことから、当該テストの結果の使用はできなくなりました。従って、1年生はTOEIC本試験を各自で受験したことがあればそのスコアを、もしくは他の英語能力試験を受験したことがあればその成績を、提出してください。これらのスコア・証明書を全く持っていない場合は、その旨を申請フォーム上のスコア記入欄に申告してください。)

セメスターごとに、実施予定の全コースの募集・選考を同時に行う

- コースは、第2志望まで申請可能
- 第2志望まで申請する場合、第1・第2志望両方の志望理由を記入
- 志望動機はそれぞれ英語 (200 words 以上) で記入

■ 申請情報入力後、

「自分の回答についての確認メールを受け取る」に必ずチェックをして、受信した申請内容を確認してください。

以上で応募手続きは終了です。入力内容に問題がない場合は送信ボタンを押してください。

入力内容を訂正する必要がある場合は、応募期間内に再度入力してください。
この場合、以前の入力内容はすべて破棄の上、最新の入力内容にて応募を受け付けたことといたします。

応募期間外の訂正は認めませんのでご注意ください。

自分の回答についての確認メールを受け取る

戻る

送信

ページ 3/3

受領した申請内容が間違っている場合は、再申請を行ってください。最新の入力情報を正として扱います。

- プログラム参加費は無料です。ただし担当教員が別途指示するテキスト等の購入に費用等が発生する場合、またプログラム参加のために必要となるデータ通信料は学生の個人負担となります。
- 履修登録は、グローバル化推進グループが行うので、各自で行う必要はありません。
- 参加者には原則として全ての授業への出席が義務付けられています。万が一欠席する場合、担当教員に連絡し、指示に従ってください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大や交流する大学・国の事情などにより急な変更が生じることがあります。

募集要項、その他詳しい情報は

もみじTopから … 学びのサポート → 留学 → e-START/STARTプログラム

もみじ 広島大学 学生情報の森
MOMIJI

広大ID:

広大パスワード:

[教職員の方は「いろは」からログイン](#)

Myもみじへログイン

HOME

学びのサポート

学生生活のサポート

進路・就職のサポート

留学生へ

学びの
サポート



START(スタート)プログラム

プログラム名	START ^(*) プログラム *Study Tour Abroad for Realization and Transformation
--------	---

- ・募集要項
- ・オンライン申請URL
- ・説明会資料 などを掲載

7. コース紹介（前期：8コース）

※詳細は学生募集時のコース一覧参照のこと

	コース名	連携大学の所在国・地域
1	日本とタイの大学生が考える国際教育開発目標（SDG4）達成プロジェクト	タイ
2	SDGsの相互関係：健康と福祉、教育と食料安全保障の関係	エジプト，ザンビア，マラウイ
3	身心文化論から紐解く「性」	アメリカ
4	「フットボール」による橋の紹介	ベトナム
5	社会課題解決に向けた日印の科学技術の応用とSDGsの達成	インド
6	キラル科学	インド，米国，英国，ロシア，スペイン，フランス，ポーランド
7	持続可能な社会のための化学	台湾，ベトナム，インドネシア
8	異文化理解とSDGsプロジェクトを通しての日本語学習支援	インドネシア，オーストラリア，または台湾

一部変更になっています
詳細は「コース一覧」を参照ください

7. コース紹介（後期：16コース(1～8)）

※詳細は学生募集時のコース一覧参照のこと

	コース名	連携大学の所在国・地域
1	台湾の文化遺産、宗教遺産より見る東アジア世界（中国語）	台湾
2	台湾の文化遺産、宗教遺産より見る東アジア世界（英語）	台湾
3	サステナブル・ツーリズムの未来、未来をどう作るか	ベトナム
4	パンデミックに対する都市の回復力	スペイン、中国
5	経済開発政策と工業化による貧困削減	ベトナム、インドネシアまたはラオス
6	文化的敏しように性を活性化する：課題解決型バーチャル教育による異文化対応力の育成	アメリカ
7	社会におけるダイバーシティ（多様性）、エクイティ（公平性）、インクルージョンの醸成	アメリカ
8	SDGs達成に向けた機械・輸送システム工学の役割	タイ、インドネシア

一部変更になっています
詳細は「コース一覧」を参照ください

7. コース紹介（後期：16コース(9～16)）

※詳細は学生募集時のコース一覧参照のこと

	コース名	連携大学の所在国・地域
9	社会課題解決に向けた日印の科学技術の応用とSDGsの達成	インド
10	災害に対するレジリエンスと地域における健康：3か国からの経験を共有し、災害による健康への影響を学ぶ	オーストラリア, メキシコ
11	小さな微生物を通して見る世界の食文化から感染症を防ぐ	タイ
12	自然の恵みからSDGsを考える	インドネシア
13	日本とインドネシアの伝統医薬について学ぶ	インドネシア
14	健康長寿を指向した熱帯資源からの生物活性物質の探索と利活用	インドネシア
15	海洋生物の多様性と保全	ペルー
16	高信頼化社会におけるソフトウェア構築と検証技術	中国, イギリス

一部変更になっています
詳細は「コース一覧」を参照ください

Q & A



よくある質問

Q. 過去e-STARTプログラム, STARTプログラムに参加したことがありますが今回参加することはできますか。

A. 可能です。過去の参加経験に関わらず参加できます。

Q. e-STARTは何回まで参加できますか。

A. 各 Semester 1回, 最大6回まで参加できます。すなわち, 教養教育科目 (オンライン国際協働演習 (e-START) AまたはB) は上限6単位または12単位取得できます。

Q. Semesterの途中から留学予定です。参加することはできますか。

A. Semester中に留学が開始あるいは終了する場合, 時期的にe-STARTと留学先の授業が重ならない場合に限り履修可能ですが, コース指導教員に必ず伝えてください。ただし, Semester期間のすべてが学籍上「留学」の人は参加できません。



よくある質問

Q. 履修上限単位数が最大数である場合，応募可能でしょうか。

A. 集中講義扱いのため，履修上限単位数の対象外となる場合がありますが，取り扱いは学部によって異なります。所属学部の学生支援室に履修可能かお問い合わせください。

その他，お問い合わせは・・・



【応募について】

広島大学国際室国際部グローバル化推進グループ

E-mail : start@hiroshima-u.ac.jp Tel : 082-424-6188

※対応時間は、平日（土日祝除く）の8:30～17:15です。

【コースの内容について】

各コースの担当教員（メールアドレスは募集要項のコース詳細を参照）